

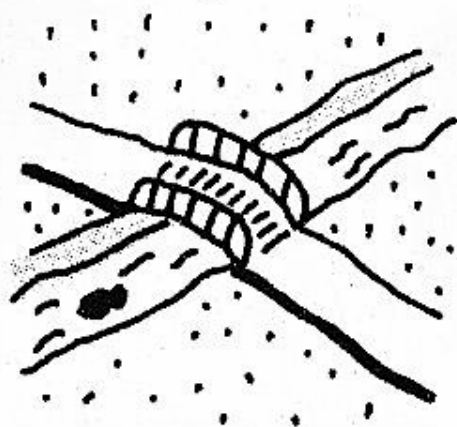
ほっと越谷2周年記念七夕フェスタ

## ふれあい合校

「見て、聞いて、ふれて」

～こしがやを知るセミナー～

総集編



期 日 平成15年7月13日(日) 午後1時～午後4時  
会 場 越谷市男女共同参画支援センター「ほっと 越谷」セミナールーム  
A・B (北越谷駅東口徒歩1分 パルテきたこし3階)  
主 催 こしがや地域ネットワーク13 (略称 ケネット13)  
後 援 越谷市教育委員会

時代の流れとともに大きな変貌を遂げている越谷市各地域にはそれぞれの特性があります。

そこで、ふれあい合校「見て、聞いて、ふれて」こしがやを知るセミナーをとおして各地域の伝統行事や歴史・地理的特徴を知ることにより地域を越えた連携・交流を図り越谷市への関心と愛着を持つことを目的として、越谷市13地区で開催してまいりました。

今回は、総集編として越谷の創成期を学ぶことによって各地域の特色を理解し、老若男女ひとりひとりが輝いて、住みよい協働の街づくりをすすめる一助になることを願っています。

## プログラム

開 会 13:00~13:10

あいさつ

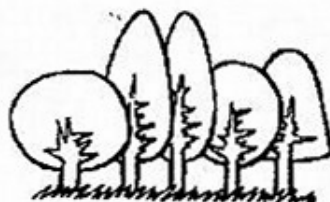
第一部 13:10~14:40

講 演 テーマ「越谷のあけぼの」  
～創成期から学ぶ ふるさと越谷～  
講 師 越谷市文化財調査委員長 高崎 力氏

休 憩 14:40~14:50

第二部 14:50~15:50

「越谷のお宝」～ひとりひとりが輝いて～  
越谷市13地区で開催した「こしがやを知るセミナー」の収録ビデオを抜粋して上映しながら参加者相互の交流会を行います。



# 越谷の誕生

## 1 越谷の土地の誕生 別紙〔図・1 東京湾の後退〕参照

5000年前頃 栃木・藤岡あたりまで東京湾

3000年前頃 春日部あたりまで潮の干満

2000年前頃 越谷が陸地化

## 2 奥東京湾海底（越谷・大沢では地表より13mの深さ）の貝類

アカガイ・アカニシ・イボタガキ・イタヤガイ・ハマグリ

ナミマカジワ・トリガイ・ツメタガイなどの貝化石あり

※ 越谷埋積残丘上に残存

## 3 大相模の淡水貝（見田方遺跡…地表30cmの深さ）

ヤマトシジミ・タニシ・カラスガイ

## 4 淡水植物

増林・根道の水田下1m前後から

古代ハスの実（山本泰秀氏・植栽成功）

※ 千葉県・検見川で 昭和25年（1950）大賀一郎氏が

古代ハスを発見し植栽に成功。 この古代ハスは地層や

炭素測定から凡そ2000年前頃のハスと言われる。

近くでは行田市に古代ハス園がある。

## 5 越谷の陸上植物

### (1) 見田方遺跡（1200年頃）に自生していた樹木

ヤナギ・ヒノキ・サワラ・ナラ・カシワ・ヤマモモなど

### (2) 越ヶ谷久伊豆神社の御神木の杉は樹齢1300年

※ 大正9年の台風で折れた時年輪測定した。

### (3) 大泊の一本松

旧利根川（会の川）の自然堤防上に自生、推定樹齢は

5～600年

※ 20年前頃切り倒された

## 6 越谷に人が住む

人の移住ルート 西北ルート（長野・群馬方面から）

南西ルート（神奈川・東京方面から）

### (1) 綾瀬川（蒲生・新田間）から丸木舟

5300年前（縄文前期）の丸木舟と言われる（新説）

昭6

### (2) 大相模・見田方に人が住む

1200年前頃（古墳時代後期）

### (3) 大袋・大道に人が住む

8.14 西暦

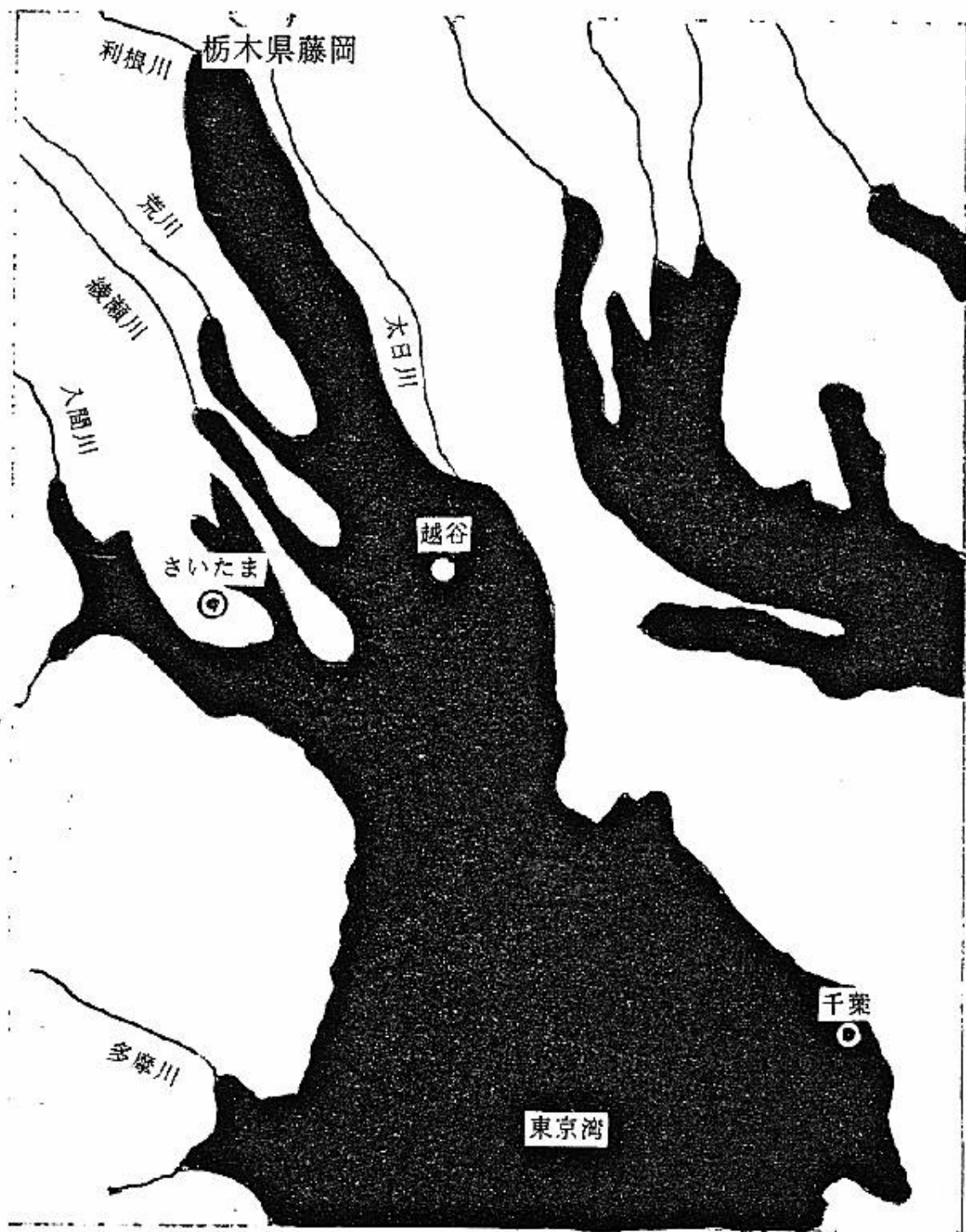
1000年前頃（平安時代）

## 7 昔の川跡（大沢の場合） 別紙〔図2 昔の川・今の川〕参照

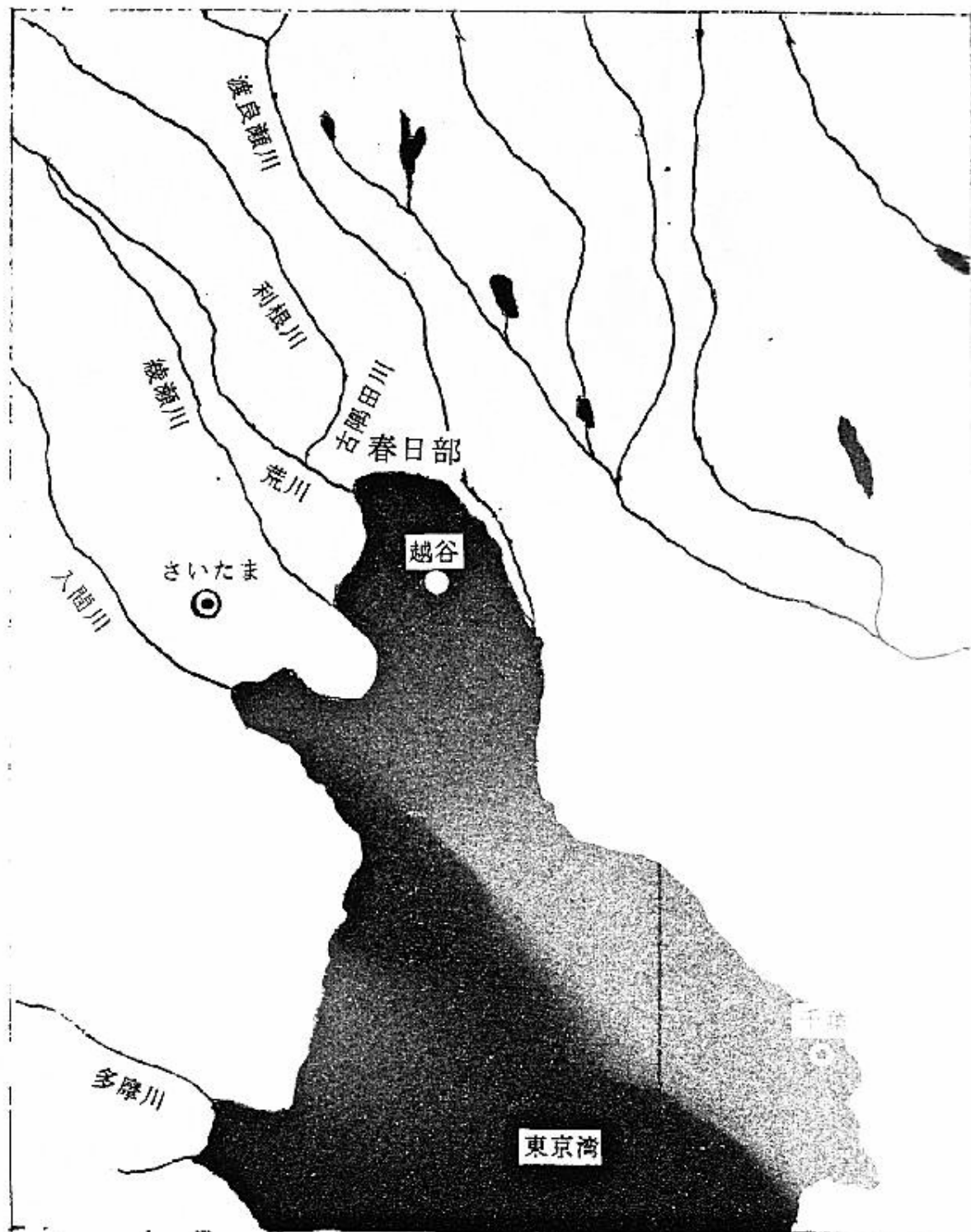
地形・地質・伝承等から判明できる

〔図 1 東京湾の後退〕

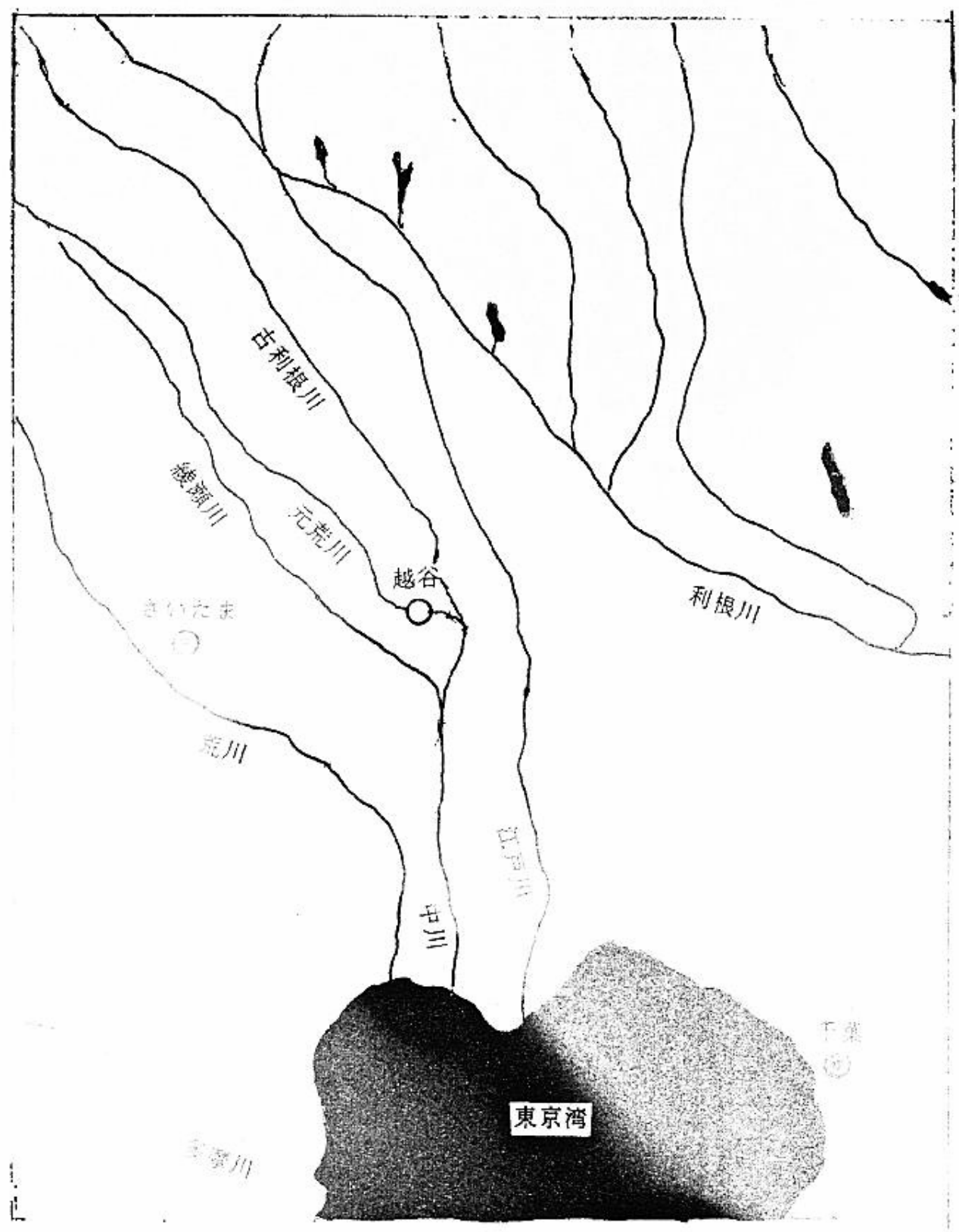
5000年前頃の奥東京湾時代 栃木県藤岡が最奥



3000年前頃の潮の干満線は春日部あたり



2000年前頃から越谷が陸地になった



今の川

昔の川跡

